

# なみえ 議会だより

2023.5.1  
No. 179

議会HPへアクセスします



特定復興再生拠点区域の避難指示解除式

## 3月定例会・第1回臨時会(2月)

### 定例会

議案要旨…………… P 2  
議案審議…………… P 3～P 5  
採決状況…………… P 5～P 6  
一般質問…………… P 7～P 11

委員会のうごき…………… P 12～P 14  
議会活動報告…………… P 15  
令和4年度活動報告…………… P 16～P 17  
町民の声…………… P 18

# 令和5年度当初予算が 可決されました

一般会計 334億3700万円 (対前年比 6億500万円 1.8%)

9特別会計 70億6770万3千円 (対前年比 ▲1億3827万7千円 ▲1.9%)

総額 405億470万3千円 (対前年比 4億6672万3千円 1.2%)

## ● 目的別歳出の主なもの（一般会計）

目的区分	予算額	構成比	対前年比
総務費	72億6879万5千円	21.8%	▲29.7%
民生費	24億4815万3千円	7.3%	2.3%
衛生費	23億6655万1千円	7.1%	82.3%
農林水産業費	73億2590万6千円	21.9%	39.6%
商工費	30億1840万5千円	9.0%	33.1%
土木費	62億79万3千円	18.5%	▲0.9%
消防費	19億5711万6千円	5.9%	▲15.1%
教育費	22億3506万6千円	6.7%	13.6%

詳細については、広報なみえ4月号「令和5年度予算のあらまし」に掲載されています。



浪江町復興計画【第三次】及び特定復興再生拠点区域の避難指示が解除となるなどの、新たなステージへの復興に重きを置いた予算編成となっております。

## 要旨

3月定例会は、3月7日から15日までの9日間を会期として開催しました。

町長からは条例の制定・改正、契約の締結・変更、指定管理者の指定、町道の認定及び廃止、令和4年度補正予算、令和5年度当初予算など39件の議案が提出されました。また、議会からは6件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は3～5ページ、審議結果（採決状況）は5～6ページに掲載のとおりです。

### 【主な議案等の内容】

- 条例制定・改正のうち、**浪江町個人情報の保護に関する法律施行条例**の制定は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律により、個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴い、同法の施行に関し必要な事項を定めるため、条例の制定を行うものです。また、**浪江町国民健康保険条例**の一部改正は、健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を42万円から50万円へ引き上げるもので、施行期日は令和5年4月1日から施行するものです。
- 工事請負契約の締結のうち、**畜産施設敷地造成工事【17億8200万円】**は、棚塩地内に町内の畜産産業の再生と耕畜連携の実現を目的として整備する大規模酪農牧場の敷地造成工事を行うものです。
- 指定管理者の指定**については、大堀相馬焼物産会館（陶芸の杜おおぼり）の管理運営を指定管理者に行わせるため、浪江町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の規定に基づき、大堀相馬焼協同組合を指定管理者とするものです。
- 浪江町道路線の認定及び廃止**については、復興牧場、防災林造成等に伴い路線の認定及び廃止をするものです。
- 令和4年度補正予算は一般会計ほか7つの特別会計及び事業会計を補正するもので、このうち、**一般会計補正予算**は、歳入歳出それぞれ34億6797万8千円を減額するもので、これにより予算総額は320億1157万5千円となります。



# 主な質疑内容を報告します。

(囲み数字は議案番号)

## 条例制定

5 私債権等の管理に関する条例の制定について

町の私債権等の事務の処理について、手続を明確化及び債権の放棄について規定することにより、私債権等の管理の適正化を図るため条例の制定を行うものです。

質問(山崎) なぜ今の時期に施行するのか。

企画財政課長 今後、債権の回収が困難な事例が増えていくというところもある程度想定されるため、町の姿勢を示すことにより、債権管理の適正化・効率化を図るため、今回提案するものです。

(賛成全員で可決)

## 条例改正

11 道路占用料徴収条例の一部改正について

道路法施行令の一部が改正されることに伴い、町道に係る占用料の額を改定する必要があるため所要の改正を行うものです。

質問(高野) 改正により、どれだけの増額が見込まれるのか。

建設課長 今回の改正により、占用料の増額については、約180万円ほど増額になると見込んでいます。

(賛成全員で可決)

## 契約の締結

15 工事請負契約の締結について(畜産施設敷地造成工事)

17億8200万円

棚塩地内に町内の畜産業の再生と耕畜連携の実現を目的として整備する大規模酪農牧場の敷地造成工事を行うものです。

質問(松田) 未買収だと思われる箇所が2か所あるが、今後交渉を継続していく考えなのか。

農林水産課長 管理上の関係もありますので、今後お話を続け、取得できるというときにできれば、そういったことも考えていきたいと考えています。

(賛成全員で可決)

## 補正予算

23 令和4年度浪江町一般会計補正予算(第6号)

質問(山崎) 固定資産税が1億5000万円ほど補正減になった理由は。

住民課長 現在、福島特措法

等で固定資産税の課税免除が行われております。その課税免除決定を受けたものについて減額しています。こちらの財源補填として、震災復興特別交付税で同額補填される予定として計上しています。

(賛成全員で可決)

## 当初予算

31 令和5年度一般会計予算

質問(高野) 水産業情報発信事業について、年何回ぐらい開催し、どこで予定しているのか。

農林水産課長 内容については検討していきたいと考えています。東京のシェフや料理人とのコラボした請戸の魚または町産品の大堀相馬焼など組み合わせた中でPRをしていきたいと思っています。

また、飲食店などをお借りして、イベントを開催するなども検討していきます。

質問(松田) 復興海浜緑地整備事業について、来年度はどの辺まで工事を予定しているか。

教育次長 令和5年度、6年度、7年度の3か年の整備事業になっており、来年度については造成事業を発注し、一部建物が入れればとの中身になっていきます。

質問(紺野榮) ①津島地区活性化事業の内容は。②大堀相馬焼振興事業の窯元の町内再開支援とは、場所的にはどの辺に限定をされるのか。③プレミアム商品券の発行について、昨年の予算との違いは。

総務課長 ①震災前、津島地区で開催していた肉祭りを思い出せるようなイベントの開催を計画しております。開催時期は秋頃、集客人員は約100人から150人を見込んでおり、活性化センターの屋外でバーベキュー等を実施する計画です。

産業振興課長 ②大堀相馬焼の再生事業補助金として、井手、小野田、大堀において、窯業の事業再開を支援します。③令和4年は県補助とコロナ補助を使

い、5万円のプレミアム商品券を用意し、その1・5倍の7・5万円の買物ができるものとしたが、令和5年度はほかのそういった補助金がないため、県の補助金を使い3万円のプレミアム商品券を用意し、4・5万円の買物ができる商品券を計画しております。

**質問(小澤)** ①ため池関係

で、令和5年度にどのぐらいの規模でやるのか、また令和5年度で全て終わるのか、または継続するのか。②地域おこし協力隊は、何名で、どういったことを行っていくのか。

**農林水産課長** ①ため池の放射性物質対策事業につきましては、これまで23ため池で行われ、一旦対策は終わったところですが、

しかし、その後のモニタリング調査で、再度上昇を確認しているため池があり、令和5年度は、その再上昇した関ノ倉、古堤、それから目倉第1、第2ため池について、放射性物質対策工事を実施します。今後の事業については、継続してモニタリングを行い、再度上昇が確認されたため池対策について、国と協力を進めていきます。

**産業振興課長** ②8人分を計上していますが、語り部視察、大堀相馬焼に限らず、該当のある項目があれば、あてていきます。

**質問(武藤)** 生活支援バス

事業について、復興拠点の解除により、津島地区、室原地区、末森地区の運行計画は。バス停の具体的な場所は。

**介護福祉課長** 避難指示解除

に向けて協議をしているところですが、今後行われる公共交通会議で承認を得られれば、復興拠点内を運行する予定です。バス停は、津島地区は津島支所、室原地区は防災拠点、末森地区はもみの木広場を予定しています。そのほかに加倉のスクリーニング場にも要望があり設置を予定しています。

**質問(佐々木勇)** 消火栓等

設備調査事業について、なぜ今までやらずに今年度の新規予算になった経緯は。また、町内の消火栓、防火水槽は各何か所の設備調査を行うのか。特定復興再生拠点区域の扱いはどのようなになっているのか。

**総務課長** 避難指示が解除に

なり消防団活動が盛んになってきたということもあり、消防団から消火栓・防火水槽の不具合があるというような報告を受けるケースが多くなってきました。そういった関係から今年度財源措置をし、来年度事業を開始するというような経緯に至りました。箇所数は、消火栓が283基、防火水槽が52基を予定しています。なお、特定復興再生拠点を含まれて町内全域での調査を予定しています。

(賛成全員で可決)



## 請願

**請願** 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

審査は産業・建設常任委員会に付託し、全会一致で採択となり、意見書を可決後、関係機関に提出しました。

○意見書の提出先

内閣総理大臣・厚生労働大臣・福島労働局長

○意見書の主な内容

福島県最低賃金について早期に1000円を目指した引上げを行い、県内の労働力確保や人口流出抑制等多様な政策誘導として取り組み、環境整備の充実・強化、改定諮問時期を早期の発効に努めることを求めるもの。



## 条例制定・改正及び規則改正

**総務課** 浪江町議会の個人情報の保護に関する条例の制定

個人情報保護に関する法律の改正に伴い、法律の対象から除かれている議会における個人情報の適正な取扱いに関し、必要な事項を定めるため、本条例を制定するものです。

○主な内容

総則 (第1条～第3条)  
条例の目的、定義、議会の責務について規定し、定義する用

語は「個人情報」、「個人識別符号」、「要配慮個人情報」、「個人情報ファイル」等です。

第1章 個人情報等の取扱い (第4条～第16条)

議会における個人情報の保有の制限、利用目的の明示、従事者の義務、利用及び提供の制限等について規定しています。

第2章 個人情報ファイル (第17条)

議会が保有している特定の個人情報容易に検索できるように体系的に構成した個人情報ファイルの内容を記載した帳簿のうち、一定の内容、規模等を有するものを個人情報ファイル簿として作成・公表すること等について規定しています。

第3章 開示、訂正及び利用停止 (第18条～第46条)

自己を本人とする個人情報の開示、訂正および利用停止等の権利、手続等について規定しています。

第4章 雑則

(第47条～第52条)  
未整理の保有個人情報に関する適用除外、開示請求等をしよ



うとする者に対する情報提供、苦情処理、審議会、施行状況の公表等について規定しています。

第5章 罰則

(第53条～第57条)

職員、委託事務に従事する者または派遣労働者（これらの者であった者を含む。）が、正当な理由なく個人情報ファイルを提供した場合、これらの者が不正な利益を図る目的で提供または登用した場合等の罰則を規定しています。

○施行期日

令和5年4月1日から施行します。

(賛成全員で可決)

〔継〕浪江町議会委員会条例の一部改正

浪江町課設置条例の一部改正に伴い、常任委員会の所管を変更するものです。

○改正の内容

課の再編に合わせ、産業・建設常任委員会の所管の一部について「及び建設課」を「建設課及び市街地整備課」に改めるものです。

(賛成全員で可決)

〔継〕浪江町議会会議規則の一部改正

デジタル化政策の一環として、会議録の配布方法に、電磁的記録により作成された会議録を電磁的方法により提供することを包含するため、所要の規定の整備を行うものです。

○改正の内容

1 会議録の配布を、「印刷して」を削り、「配布する」から「配布(会議録が電磁的記録をもって作成されている場合にあっては、電磁的方法による提供を含む。)する」に加えるものです。

2 「会議録に署名すべき議員」の次に、「(会議録が電磁的記録をもって作成されている場合にあっては、法※第123条第3項に規定する署名に代わる措置をとる議員)」を加えるものです。

※法とは、地方自治法になります。  
(賛成全員で可決)

令和5年3月定例会の採決状況 (3月15日採決)

議案番号	議案	議決結果															関連ページ		
		1 武藤 晴男	2 細野 豊	3 吉田 邦弘	4 平本 佳司	5 小澤 英之	6 半谷 正夫	7 細野 則夫	8 佐々木 茂	9 山本幸一郎	10 高野 武	11 渡邊 泰彦	12 松田 孝司	13 佐々木勇治	14 山崎 博文	15 細野 榮重			
	議案第9号訂正の件	許可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
議案第3号	浪江町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第4号	浪江町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号	浪江町私債権等の管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第6号	浪江町職員定数条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第7号	浪江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号	浪江町総合審議会条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第9号	浪江町営住宅等条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第10号	浪江町都市計画審議会条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第11号	浪江町道路占用料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第12号	浪江町国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第13号	浪江町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第14号	浪江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	工事請負契約の締結について (畜産施設敷地造成工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2・3
議案第16号	工事請負契約の変更について (地デジ再送信システム復旧工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第17号	工事請負契約の変更について (浪江町南産業団地造成工事その2)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	工事請負契約の変更について (浪江町公共下水道管渠布設工事(高瀬処理区))	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	工事請負契約の変更について (橋梁補修工事(城西橋))	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	工事請負契約の変更について(菅原橋橋梁災害復旧工事(下部工))	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議案番号	議 案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
		番号	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	平本 佳司	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本幸一郎	高野 武	渡邊 泰彦	松田 孝司	佐々木勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
議案第21号	指定管理者の指定について（大堀相馬焼物産会館）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第22号	浪江町道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第23号	令和4年度浪江町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第24号	令和4年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第25号	令和4年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第26号	令和4年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第27号	令和4年度浪江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第28号	令和4年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第29号	令和4年度浪江町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号	令和4年度浪江町水道事業会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	令和5年度浪江町一般会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2・3・4
議案第32号	令和5年度浪江町文化及びスポーツ振興育成事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第33号	令和5年度浪江町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第34号	令和5年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第35号	令和5年度浪江町公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	令和5年度浪江町工業団地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	令和5年度浪江町農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	令和5年度浪江町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	令和5年度浪江町財産区管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	令和5年度浪江町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	令和5年度浪江町水道事業会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
発委第1号	浪江町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4・5
発委第2号	浪江町議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5
発委第3号	浪江町議会会議規則の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5
発議第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書（案）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について	決定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 令和5年第1回臨時会の採決状況（2月8日採決）

議案番号	議 案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
		番号	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	平本 佳司	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本幸一郎	高野 武	渡邊 泰彦	松田 孝司	佐々木勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
議案第1号	浪江町課設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号	令和4年度浪江町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



※平本佳司議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わるできません。  
 ※閉会中の継続審査は採決を行いません。  
 ※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。





## 4 議員が質問

### ■紺野 榮重 (8ページ)

- (1) 住民説明会の件
- (2) 産業団地の件
- (3) 災害危険区域の見直しの件
- (4) マイナンバーカードの件
- (5) 「帰還困難区域の避難指示解除」と「特定帰還居住区域（仮称）の新設」の件
- (6) 中間指針第5次追補の件

### ■渡邊 泰彦 (9ページ)

- (1) F-REIについて
- (2) 浪江駅周辺整備計画について

### ■紺野 豊 (10ページ)

- (1) 町政について
- (2) 町の展望人口について
- (3) 町所有の資産の今後の活用について
- (4) 行政区の見直しについて
- (5) 休校中の浪江高等学校について

### ■佐々木 茂 (11ページ)

- (1) 津島の復興公営住宅について
- (2) 大堀相馬焼物産会館について
- (3) いこいの村の経営状況や今後のあり方について
- (4) 社会福祉協議会について
- (5) シルバー人材センターについて
- (6) 行政区の資金について
- (7) 震災関連死について

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約していますので、ご了承ください。

# 町政と問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。



● 紺野 榮重 議員 ●



**Q** 誘致企業がどうすれば地元企業とマッチングすることができるか

**A** 地元企業と連携し経済が循環できるようにしたい



棚塩産業団地の状況

**質問** 産業団地の工場進出の件数、従業員の数、浪江町民の数を伺います。  
**産業振興課長** 藤橋産業団地4件、北産業団地1件、棚塩産業団地4件、合計9件です。従業員数約170人、うち浪江町民は30%です。全体では500人を目指しています。

**質問** 企業誘致の見通しの明るい会社はどこか伺います。  
**産業振興課長** 北産業団地では「かもめミライ水産」、南産業団地では「曾澤高圧コンクリート」、町内企業では「八島運送」「ダイイチ」です。団地以外では「イガラシ綜業」です。

**産業振興課長** 年間200t製造する能力がありますが、現在23tを製造し、消費は浪江町内、周辺に供給しております。

**災害危険区域を見直し住宅建設できるように**

**質問** 災害危険区域はどのような基準で設定されたのか伺います。  
**建設課長** 津波による浸水の深さが2m以上の範囲を基本として、居住のための建築制限をしています。

**質問** 護岸工事の嵩上げ、堤防から200mは防災林が植林され、津波に対しての安全性が保たれるようになりました。住宅建設の見直しすべきと思います。  
**建設課長** 護岸工事の嵩上げは完了しましたが、樹木の成長には時間がかかります。東日本大震災被害状況を鑑み、継続させていただきたいと考えています。

**質問** 来年は若野神社が再建されます。帰りたい町民もおられます。危険区域を見直し、住宅建設をできるように願いたい。  
**建設課長** これまで居住されていた区域は防災集団移転地として買収されており、個人住宅建設は難しいと思います。

**マイナンバーの件**

**質問** 町はマイナンバーカードをどのように対応してゆくのかわかります。  
**住民課長** 町として住民の利便性の向上のため、推進しております。

**質問** カード取得によってのメリットは何か伺います。  
**住民課長** 公的な身分証明書、オンラインの行政手続き、新型コロナウイルス接種証明書の電子発行、健康保険証として利用できます。

**質問** 町の事務処理はどのように良くなるのか伺います。  
**住民課長** 必要な添付書類が減る事と、行政手続きが便利になります。





● 渡邊 泰彦 議員 ●

Q 福島国際研究教育機構の進捗状況は

A 4月1日の仮事務所の開所に向けて、準備が進められています

FIREEION

**質問** FIREEIONの仮事務所の開所は4月1日の予定です。事務所には何人の職員が常駐するのか、国から報告を受けていますか。

**成井副町長** 令和5年度の組織体制・人員規模は、運営管理や研究開発等の推進を担う2つの部と9つの課の職員など、総勢58人の常勤役職員と、非常勤職員の配置に要する経費が計上されており、現在、その立ち上げに向け、国において準備を進めています。

**質問** FIREEIONの第1回設立準備委員会において、今後のスケジュールの中に「仮事務所の役職員の住居の準備」という項目が入っていました。浪江町の職員の住居に関する打診はありましたか。

**成井副町長** FIREEIONの役員に係る住居は、復興庁へ公益社団法人福島県宅建物取引協会から、浪江町を含む浜通り地域の空き物件の情報の提供がなされています。

町としては、町内不動産事業者からの空き物件の情報をタイムリーに復興庁へ提供しています。一人でも多くの方に当町に住んでいただけるように、引き続き居住環境の周知にしっかりと努めます。

**質問** FIREEIONの立地町として、また、浪江町の未来を考えると、国内の他の研究施設や教育施設を視察研修して、研究者及びその家族や進出してくる民間企業の就業者の住居等の居住環境を整備する必要があると思いますが、その対策はどのようなになっていますか。

**成井副町長** 来年度より、FIREEION立地室を設ける予定です。その中で今後、FIREEIONのいろいろな研究者の方々や様々な家族の方などを受け入れるためのまちづくりの整備をいたします。立地室の担うべき役割の1つのテーマとして、立地室を中心に駅前周辺整備事業と一体的なまちづくりデザインを検討します。

**質問** FIREEIONのロードマップにおいて、第1期中期計画までが示されています。この

壮大なプロジェクトに対して、町はどのような体制で臨みますか。

**成井副町長** FIREEIONのロードマップのイメージは、令和11年度までの7年間で第1期中期計画の期間とし、事業規模として1000億円程度を想定しています。研究内容については、当初は1つから5つ程度の研究グループからスタートします。FIREEIONの取組が、浜通り地域の課題の解決につながるように、県や近隣市町村とも連携を図りながら、地域の現状や課題の把握に積極的に協力します。

**質問** 復興庁はFIREEIONの事業に、地元の意見を反映させるために、広域ワーキンググループの設置を決めました。町の対応をお尋ねします。

**成井副町長** 広域連携に関わるワーキンググループにつきましては、新たに浪江町情報連絡協議会を立ち上げ、行政区長会や商工会などの各種団体から定期的に意見や要望を伺い、迅速かつ的確に町政運営に反映させるために、FIREEIONに具体的

な提案をしっかりと伝えていきます。

**町長** FIREEIONが立地する浪江町として、今後、様々な協議を進めながら、地域全体、双葉郡、浜通り、福島県、東北の復興のために、様々な研究者が研究しやすい浪江町をつくるのが立地町の責任と考えています。

● 紺野 豊 議員 ●



**Q** 令和5年度町の復興・再生をどのように取組んでいくのか

**A** 第三次復興計画に基づき「夢と希望にあふれ住んでいたいまち 住んでみたいまち」の実現に向けた取組を加速していきます

**医療福祉対策**

**質 問** 医療体制の充実をどのように取組んでいくのか伺います。

**町 長** 先般、大熊町に大野病院の後継となる病院を整備する方針が県より示されました。当町をはじめ、双葉郡の基幹医療となるべきものと考えています。

**質 問** 福祉の充実については、どのように取組んでいくのか伺います。

**町 長** 当町を含む北双3町1村が連携をして、充実を図っていきます。

**町の展望人口**

**質 問** 町の人口ビジョン計画の見直しはされないのか伺います。

**企画財政課長** 環境の変化に適切に対応し、2035年まで8000人の居住人口達成のための取組を進めていきます。

**質 問** 解体された町営住宅の敷地の利活用は、今後どのようにされるのか伺います。

**企画財政課長** 具体的な利用用途は決定していませんが、維持管理費用の負担の観点から、事業用地の利用を検討し、売却を含め検討していきます。

**質 問** 行政区の見直しをされないのか伺います。

**総務課長** 現状、具体的な見直しは進んでいませんが、今後も行政区長会の意見や地域の声・実情等を踏まえ、行政区の在り方を検討していきます。

**休校中の高校の再開**

**質 問** 高校の再開について、県への要望活動の進捗状況について伺います。

**教育長** 毎年、双葉地区教育長会として要望はしていますが、現時点での再開は未定です。県からは地域の復興状況・郡内各町村の帰還状況・郡内の小中学校の就学状況を継続して注視していると伺っています。



未だに再開されない浪江高校





● 佐々木 茂 議員 ●

**Q** 亡くなられた方全ての人を震災関連死とするべきでは

**A** 震災関連死は、専門的知見から災害との因果関係を審査し、認定されるものです

**震災関連死について**

**質問** 震災後、古里を離れた病気等で亡くなり帰還できなかった人は全て、震災関連死と認定すべきだと考えています。

見解をお聞きします。私は、浪江町は全員、震災関連死と宣言するべきだと考えています。

**介護福祉課長** 震災関連死の認定は、国の基準で決められています。行政としては、これらの規定を遵守していきたい。認定については、不公平がないよう明確に適用されているか確認します。

**行政区の資金について**

**質問** 行政区とはどのような組織ですか。

**総務課長** 行政区設置条例第2条第3項では、区長の担当区域は区長が担当する区域を行政区と呼びます。区域内における共同活動を行うための地域住民共同体として捉えられています。いわゆる、町内会、自治会等の組織であり任意団体と呼ばれています。

**質問** 行政区の資金は準公金と言っている先生がいますが、行政区の資金は住民のお金であり、住民の資産でもあります。

行政区は、そこに住む住民皆のものでもあります。準公金という考えであれば、行政が任意団体に容易に介入することができるようになります。それを阻止するための条例が設置条例というものです。準公金の話を出したのは、請戸行政区の資金に関わる問題を提起するためです。準公金と話をしたのは、役場ではありませんか。なぜ、請戸行政区が町の監査を受けなければならぬのか可笑しいです。請戸行政区では、大平山霊園の園路改修工事を計画しています。

町営霊園改修工事に行政区の資金1700万円を行政区が支出するということが問題なのです。一般的に墓地の改修というのは、墓を求めた全員の同意及び、改修に関わる応分の負担金をあてることは重要なことです。全体的に改修の必要性があれば、町に要望する必要があると考えています。一行政区の資金を使い、町有財産の工事を行うことは由々しき問題だと私は考えています。

**総務課長** 準公金という言葉がどこから出ているのか理解できません。行政区に対する補助金については、こうした側面があると考えます。

**シルバー人材センターについて**

**質問** シルバー人材センターの復活を2回一般質問の場で質問しました。現状と復活へ

の問題があれば教えてください。

**町長** 町として、浪江・双葉・大熊の広域シルバー人材センターがありました。令和2年に解散をしました。現在の居住人口から国の財政支援の対象となる会員数が確保できない状態です。再開創設は現状困難であると考えています。当面は、高齢者等雇用創出事業をまっちづくりなみに委託してまいりますので、代替機能を果たしていきたいと考えています。



町営大平山霊園

## ● 総務常任委員会 ●

総務課、企画財政課、住民課、津島支所、出納室が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

委員長 渡邊 泰彦  
副委員長 小澤 英之  
委員 高野 武  
松田 孝司

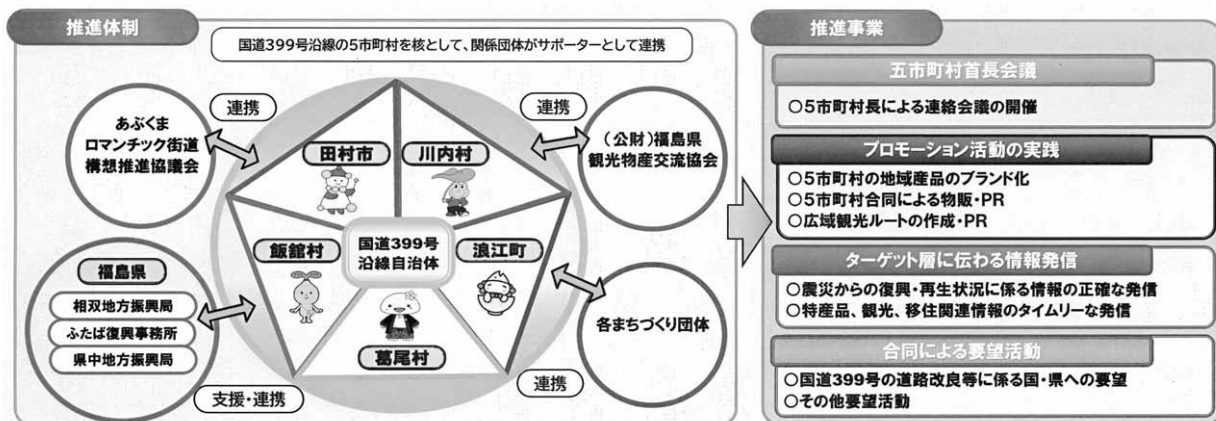


### ■ 津島支所 ■

## 国道399号あぶくまロマンチック街道沿線自治体連絡協議会とは

**問** 国道399号あぶくまロマンチック街道沿線自治体連絡協議会設立の目的は。

**答** あぶくまロマンチック街道沿線の5市町村が軸となり、民間事業者等との更なる連携を図り、多様化する社会環境の変化やニーズに迅速かつ柔軟に対応しながら、地域の魅力発信や交流・関係人口の拡大などを通じた沿線地域の活性化を実現するためとなっております。イメージは次の通りとなります。



### ■ 企画財政課 ■ 移住者数の実績は

**問** 移住者数の実績はどのようになっているか。

**答** 令和5年2月末日現在では、104人であり、世代別内訳は、次の通りとなっております。なお、移住に関する相談延件数は、421件となっております。

#### ■ 世代別移住者数（県内）

年代	R 3	R 4
10代以下	4人	6人
20代	11人	2人
30代	4人	15人
40代	9人	5人
50代	5人	10人
60代	6人	5人
70代	5人	2人
80代	2人	0人
90代以上	0人	1人
合計	46人	46人

#### ■ 世代別移住者数（県外）

年代	R 3	R 4
10代以下	0人	8人
20代	6人	8人
30代	9人	6人
40代	14人	9人
50代	10人	14人
60代	2人	9人
70代	1人	3人
80代	0人	1人
90代以上	0人	0人
合計	42人	58人

### ■ 住民課 ■

## ガンマカメラ測定事業の内容は

**問** 令和5年度においてもガンマカメラ測定事業が計画されているがその内容は。

**答** 特定復興再生拠点区域の居宅敷地80か所において、ガンマカメラを使用して放射線量を可視化し、線量低減効果を確認する内容です。

## ● 産業・建設常任委員会 ●



委員長 紺野 則夫  
副委員長 武藤 晴男  
委員 紺野 豊  
山本幸一郎  
山崎 博文

産業振興課、農林水産課、住宅水道課、建設課、農業委員会が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

### ■ 産業振興課 ■ 浪江町地球温暖化対策総合計画は

**問** 温室効果ガス排出量抑制目標は。

**答** 2030年度までに本町から排出される温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）を4万tに抑制します。

**問** 具体的なロードマップは。

**答** 2023年度から、社会情勢や復興状況を踏まえ2026年度頃に見直しを行います。  
※2035年度まで、カーボンニュートラル（達成率100%）を目指します。

**問** ゼロカーボンシティの実現に向けた施策は。

**答** 再生可能エネルギーの導入促進のための情報発信や技術支援、福島国際研究教育機構との連携、子どもたちに水素教育の普及や町民への脱炭素・エネルギーに係る学びの機会の創出などを進めていきます。

### ■ 住宅水道課 ■ 町営住宅の募集状況は

**問** 募集戸数は。

**答** 下記の通りとなっています。

住宅名称	戸数
御殿南住宅	1戸
幾世橋住宅団地	1戸
請戸住宅団地	1戸
幾世橋集合住宅	2戸
津島住宅団地	7戸

※令和5年2月末現在

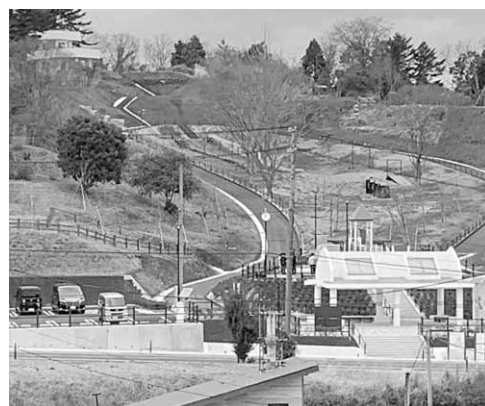
### ■ 建設課 ■ 町内インフラなどの整備状況は

**問** 町内の整備状況は。

**答** 丈六公園整備は令和4年12月に完了しました。国道114号防犯灯設置工事は令和4年度までに合計50基整備しました。

**問** 町道・河川など、その他の整備は。

**答** ①年2回の町道除草作業は完了しました。  
②県委託の河川の除草は完了しました。  
③町道など災害復旧事業は実施中です。  
④浪江駅前整備事業は、令和5年2月に都市計画の変更を告示しました。



丈六公園全景

### ■ 農林水産課 ■ 育苗施設の施工進捗は

**問** 育苗施設の概要は。

**答** 育苗施設は旧荻野小学校に整備が完了し、令和5年3月1日から供用が開始されました。施設の管理運営は「福島さくら農業協同組合」が担い、受益面積は水稲300ha、たまねぎ15haとなっております。本施設の稼働で生産者のコスト・労力の軽減につながり、作付け面積の拡大が一層、進むものと考えております。

### ■ 農林水産課 ■ 里山再生事業の実施状況は

**問** 町内の計画は。

**答** 令和3年度より、立野地区・高瀬地区・小野田地区の森林で間伐等の森林整備を中心に実施しています。



## ● 文教・厚生常任委員会 ●

教育委員会、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

委員長 佐々木勇治  
副委員長 吉田 邦弘  
委員 半谷 正夫  
佐々木 茂  
平本 佳司  
紺野 榮重



### ■ 浪江診療所 ■ 浪江診療所の処方

**問** 浪江診療所では現在、薬を院内処方していると思うが、今後の見通しは。

**答** 現在は院内処方をしていますが、処方できる薬の種類に限りがあって町外の調剤薬局まで処方を受けに行く場合があります。こうした患者さんの負担軽減や、診療所と調剤薬局がそれぞれ専門分野を担うことによる、更なる医療の質の向上も考慮しますと、院外処方ができればよいと考えております。現在、町内に調剤薬局の出店のお話がありますので、実現した場合は院外処方に切り替えていくように考えております。

### ■ 浪江診療所・仮設津島診療所 ■ 診療所でのマイナンバーカード使用は

**問** 診療所において、マイナンバーカードを保険証として使用することはできるのか。

**答** 浪江診療所、仮設津島診療所ともに設備を導入済みですので、マイナンバーカードを保険証として使用することが可能です。

### ■ 介護福祉課 ■ 令和5年度浪江町生活支援バス運行状況は

**問** 令和5年3月31日の特定復興再生拠点区域の避難指示解除に伴い、生活支援バスの運行はどのように変わるのか。

**答** 新たに避難指示が解除される区域等に停車場所を新設します。

	停車場所	乗降場所
二本松市 ⇕ 浪江町	津島支所	正面玄関前付近
	末森もみの木広場	敷地内
	室原防災拠点	北側駐車場入口付近
	加倉スクリーニング場	敷地内建物西側
南相馬市 ⇕ 浪江町	加倉スクリーニング場	敷地内建物西側
	室原防災拠点	北側駐車場入口付近
	末森もみの木広場	敷地内



生活支援バス

### ■ 介護福祉課 ■ ふれあい福祉センターにおける介護サービスの状況は

**問** デイサービスについては開所されているが、ショートステイの開所は。

**答** 職員の採用を進め、職員体制を整えながら開所に向け検討しています。

### ■ 教育委員会 ■ 復興海浜緑地（多目的広場）は

**問** 復興海浜緑地（多目的広場）を有事の際に活用とされているが、具体的にどのように活用するのか。

**答** 地震や水害などの災害発生時における避難場所としてだけでなく、ヘリポートを活用したり、防災漁港として機能する請戸漁港のバックアップをする拠点として活用していく計画です。

# 議会活動の経過報告 1月13日～4月12日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

## 1月

- 25日 ・ 議会運営委員会
- 30日 ・ 特定復興再生拠点区域の住民説明会  
(福島市、仙台市)

## 2月

- 1日 ・ 特定復興再生拠点区域の住民説明会  
(いわき市、郡山市)
- ・ 双葉地方町村議会議長会 (富岡町)
- 3日 ・ 特定復興再生拠点区域の住民説明会  
(東京都)
- 5日 ・ 特定復興再生拠点区域の住民説明会  
(二本松市、町内)
- 8日 ・ 第1回臨時会 ※1
- ・ 議会運営委員会
- 10日 ・ 双葉地方町村議会議長会議員研修会  
(富岡町)
- 13日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生  
常任委員会 (富岡町)
- 14日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会消防  
厚生常任委員会 (富岡町)

- 15日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会総務常  
任委員会 (富岡町)
- 20日 ・ 議会運営委員会
- ・ 全員協議会
- 24日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会議会運  
営委員会 (富岡町)
- ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会定例会  
(富岡町)
- 27日 ・ 福島県町村議会議長会定期総会  
(福島市)

## 3月

- 2日 ・ 議会運営委員会
- 7日 ・ 3月定例会 (～15日) ※1
- 29日 ・ 議会報編集特別委員会

## 4月

- 6日 ・ 議会報編集特別委員会
- 12日 ・ 議会報編集特別委員会

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ(浪江町議会→会議結果一覧)をご覧ください。



## 請願・陳情ができます。

町政についての自分たちの意思や要望を、直接文書で町議会へ提出できます。請願は、議員の紹介を必要としますが、陳情は必要ありません。

なお、請願・陳情をされる場合は、「浪江町ホームページ▶浪江町議会▶請願・陳情の仕方」にその方法を掲載していますので、これを参考にしてください。

## 議会の傍聴について

本会議は、原則として一般に公開されております。どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。

本会議場入口に「傍聴人受付簿」を備えてありますので、必要事項を記入のうえ、議場後方の傍聴席で傍聴してください。

なお、多人数の団体で傍聴される場合は、あらかじめ議会事務局へご連絡ください。

# 令和4年度 浪江町議会の活動状況報告

令和4年度の本町議会活動状況を報告いたします。

なお、掲載については、本会議（定例会・臨時会）、全員協議会、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等の出席としています。

双葉地方広域市町村圏組合議会や各種行事・研修会などへの出席は掲載しておりませんので、ご了承ください。

○：出席 ☆：所属外による出席 ●：欠席 公：公務による欠席 -：委員会等に所属しない議員

## 【令和4年10月10日までの活動】

開催年月日	会議名称	議席番号															
		1 武藤 晴男	2 紺野 豊	3 吉田 邦弘	4 佐々木 恵寿	5 小澤 英之	6 半谷 正夫	7 紺野 則夫	8 佐々木 茂	9 山本 幸一郎	10 高野 武	11 渡邊 泰彦	12 松田 孝司	13 平本 佳司	14 佐々木 勇治	15 山崎 博文	16 紺野 榮重
R 4. 4. 4	議会報編集特別委員会（175号第2回）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 4. 6	全員協議会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 4. 8	議会報編集特別委員会（175号第3回）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 4.28	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 5. 2	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 5. 2	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 5.12	令和4年第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 5.12	文教・厚生常任委員会	-	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	○	○	-	○	-
R 4. 5.12	議会報編集特別委員会（175号合評）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 5.12	議員定数調査特別委員会	-	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	-	○	-	○	○
R 4. 5.26	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 5.26	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 5.26	議員定数調査特別委員会	-	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	○
R 4. 5.31	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 6. 7	令和4年6月定例会（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6. 8	令和4年6月定例会（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6. 8	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6. 9	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6.13	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6.13	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 6.13	議員定数調査特別委員会	-	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	○
R 4. 6.14	令和4年6月定例会（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 6.29	議会報編集特別委員会（176号第1回）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 7. 6	議会報編集特別委員会（176号第2回）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 7. 8	議会報編集特別委員会（176号第3回）	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 7.26	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 7.28	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-
R 4. 8. 1	令和4年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 8. 1	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-
R 4. 8. 1	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 8. 1	議員定数調査特別委員会	-	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	○
R 4. 8.10	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	●	-	○	○	-	○
R 4. 8.19	全員協議会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
R 4. 8.31	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 9. 6	令和4年9月定例会（1日目）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
R 4. 9. 7	令和4年9月定例会（2日目）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 9. 7	全員協議会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 9. 7	議員定数調査特別委員会	-	-	●	-	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	○
R 4. 9. 7	議会報編集特別委員会（176号合評）	○	○	●	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4. 9. 8	常任委員会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 9. 9	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-
R 4. 9.13	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4. 9.13	令和4年9月定例会（3日目）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4. 9.26	全員協議会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



開催年月日	会議名称	議席番号															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		武藤晴男	紺野豊	吉田邦弘	佐々木恵寿	小澤英之	半谷正夫	紺野則夫	佐々木茂	山本幸一郎	高野武	渡邊泰彦	松田孝司	平本佳司	佐々木勇治	山崎博文	紺野榮重
R 4 . 9.26	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-
R 4 . 9.30	議会報編集特別委員会 (177号第1回)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-
R 4 .10. 6	議会運営委員会	-	○	-	辞職	-	-	○	-	☆	-	○	-	○	○	-	○
R 4 .10. 7	議会報編集特別委員会 (177号第2回)	○	○	●	辞職	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-

【令和4年10月11日からの活動】

開催年月日	会議名称	議席番号														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武藤晴男	紺野豊	吉田邦弘	平本佳司	小澤英之	半谷正夫	紺野則夫	佐々木茂	山本幸一郎	高野武	渡邊泰彦	松田孝司	佐々木勇治	山崎博文	紺野榮重
R 4 .10.11	令和4年第4回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .10.11	全員協議会	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .10.11	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .10.12	議会報編集特別委員会 (177号第3回)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 4 .11. 2	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .11. 7	令和4年第5回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .11. 7	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .11. 7	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .11.10	議会報編集特別委員会 (視察研修)	○	○	●	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 4 .11.11	議会報編集特別委員会 (視察研修)	○	○	●	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 4 .11.14	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .11.18	全員協議会	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .11.18	総務常任委員会	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-
R 4 .11.18	議会報編集特別委員会 (177号合評)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 4 .11.29	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	●	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .12. 6	令和4年12月定例会 (1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .12. 6	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .12. 7	令和4年12月定例会 (2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .12. 7	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .12. 7	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .12. 8	総務常任委員会	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-
R 4 .12. 8	文教・厚生常任委員会	-	-	○	○	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-	○
R 4 .12. 9	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-
R 4 .12.13	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 4 .12.13	令和4年12月定例会 (3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 4 .12.27	議会報編集特別委員会 (178号第1回)	○	○	●	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 5 . 1.10	議会報編集特別委員会 (178号第2回)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 5 . 1.12	議会報編集特別委員会 (178号第3回)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 5 . 1.25	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 5 . 2. 8	令和5年第1回臨時会	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 2. 8	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 5 . 2.20	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	●	○	☆	-	●	-	●	-	○
R 5 . 2.20	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
R 5 . 3. 2	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 5 . 3. 7	令和5年3月定例会 (1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3. 8	令和5年3月定例会 (2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3. 8	議会報編集特別委員会 (178号合評)	○	○	○	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
R 5 . 3. 9	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3.10	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-
R 5 . 3.13	産業・建設常任委員会	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-
R 5 . 3.14	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3.15	議会運営委員会	-	○	-	☆	-	-	○	○	☆	-	○	-	○	-	○
R 5 . 3.15	令和5年3月定例会 (3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3.15	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 5 . 3.29	議会報編集特別委員会 (179号第1回)	○	○	●	-	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-

# 町民の声



外倉美津枝さん  
(請戸)

## 故郷の熱き想い

あの大地震で莫大な被害を受けて、すべて消失してから早いで13年目に入りました。

あの日を思い出すたびに心が痛くとても辛くなります。

経験したことのない大きな揺れ、間もなく沖の方から壁のような黒い波が押し寄せ、何も持たずに無我夢中で高台へ、隣の集落の高台に着いたと同時に眼下の変わり果てた光景を見た時は現実ではなく夢であって欲しいと涙があふれました。

一晩町内で過ごし、今度は原発の爆発。とにかく遠くに逃げるの情報だけで、何も理解できませんでした。

西の方へ行けば満員で入れず

川俣へ、いろいろなところを転々と避難し続け4か月後に仮設住宅に入居でき、やっと落ち着きを取り戻しました。

多忙な日々と地域の方々にお世話になりながら他町で過ごしたけれど、避難者という立場が辛く、早く浜通りに戻りたい気持ちでいっぱいでした。

除染と共に復興も進み一部解除、こども園、小中学校を再開予定の情報と共に、上二人の孫の卒業を機に浪江に近い南相馬市に引っ越ししました。

3番目の孫はこども園開園と同時に30分かけて通園し、姉二人が通うはずだった東中学校も改修され、校名も創成小中と変わり、その孫も5年生になります。

今は何不自由のない学校生活を送っていますが、学校、町内にはプールがありません。

利用する時は南相馬市の市民プールに移動しているようで、時間的にも十分泳ぐことができないうです。

夏休みなどには、家の中でクーラーをつけて過ごしており、近

くの海川等自由に泳いだり遊ぶこともできません。

町、議員の皆さま方には、将来を担う、これから入学する子供たちのためにも、プールの建設を考えてもらいたいです。

実現すれば、通学の楽しみも増えることと思いますのでよろしくお願いたします。

一度は身内や多くの地域の方々の命を奪った海を憎んだけれど、自然豊かな人情あふれる浪江町、震災前のように必要な物はすべて町内で済ませられる活気あふれる町になりますように期待しております。

### 「町民の声」に掲載する 原稿を募集しています。

議会に対するご意見、要望、感想等をお寄せいただける方は、浪江町議会事務局（☎0240-34-0254）または、議会報編集特別委員にご連絡ください。

## 編集後記

議会だよりに携わって早6年。任期満了に思うことは、言葉というものは本当に難しいの一言でした。

普段何気なく使っている言葉も文章にすると、気付かない点や見逃すことが多々あり反省の連続でした。

編集にあたり、ご協力いただきました町民の方々、委員、事務局の皆さま方へ感謝申し上げますと共に、今後とも町の復興、発展のために頑張りたいと思います。

これからも、議会だよりのご愛読をよろしくお願いたします。（高野）



### 発行責任者

議長 平本佳司

### 議会報編集特別委員会

委員長 高野 武

副委員長 紺野 武豊

委員 藤 晴男

吉田 邦弘

小澤 英

佐々木 茂